【資料7-2】 第5次総合計画前期基本計画の振り返りについて（概要版）

前期基本計画の総括（概要）

取組名		10年後に目指したい将来像	振り返りの総括
24	協働・共創のまちづくり	市民、事業者・団体及び市が、それぞれの強みを発揮しながら協働による地域づくりが進められています。あわせて、多様な主体が、異なる視点や価値観のもと、対話と試行錯誤を重ねることを通じて、相互に連携し目的を共有しながら、一体となって三田のまちを元気にする共創の取り組みが行われています。	前期計画期間では、協働事業提案制度の拡充を通じて、市や地域の課題解決につながる公益的事業を担う団体等を支援したほか、地域団体とテーマ型団体との連携を強化するため、市民活動推進プラザによる情報交換会やアウトリーチを実施するなど、協働・共創のまちづくりの取組みを進めた。また、広報誌を通じて、まちの魅力や課題への取組み等を発信し、市民との情報共有を進めるとともに、公民連携デスクを設置し、事業者をはじめとする多様な主体と連携し、まちづくりの課題解決の取り組んだ。 その結果、新たな協働事業提案制度への提案数が目標を大きく上回り、三田のまちづくりへの関心度が高まる等の成果を得ることができた。 後期計画期間では、これまでの協働・共創の取組みの充実・強化に加え、地域課題に基づいた協働・共創のまちづくりを進める。市民、企業・団体、市がまちづくりのパートナーとして互いに連携し、組織の枠を超えて課題解決に取り組む意識を育てるとともに、地域課題を戦略的に共有・発信し、課題解決を支える仕組みづくりを進める。

市民意識調査の結果		指標等の進捗状況						
重要度	3.68	指標名		基準値（R2）	方向性	R4	R5	R6	目標R8
重要度平均からの偏差	-0.30	1	三田のまちづくりへの関心度	77.0%	↑	77.0%	77.9%	79.8%	80.0%
重要度順位	23/25位	2	新たな協働事業提案制度への提案数	-	↑	10件	19件	15件	5件
満足度	2.97	3	まちの課題や市民活動に関する広報誌の特集等が読まれている割合	34.5%（R元）	↑	63.6%	65.7%	54.2%	70.0%
満足度平均からの偏差	-0.11	4	SNSを活用した情報発信ツールの登録者件数	-	↑	8,132件	11,494件	14,393件	47,000件
満足度順位	20/25位								